

◇ヒアリング・ヴォイシズ研究会主催◇

ヒアリング・ヴォイシズ 東京11月例会のお誘い

「ヒアリング・ヴォイシズ」とは？

「声が聞こえる」という体験は、精神医療では「幻聴」と言われ、主として薬物療法で対処されてきました。

「ヒアリング・ヴォイシズ」というのは、聞こえると言う人の生の体験に、「ありのまま」に耳を傾け、声のことをよりよく知り、どう対処するかを自分で見つけられるよう手助けを、グループで行い、支え合い、学び合う取り組みです。

(「幻聴の世界 ヒアリング・ヴォイシズ」日本臨床心理学会編 中央法規出版より)

東京例会では、「幻聴」だけでなく、「妄想」体験など「精神医療」の場では話にくい「精神疾患」の体験などを、お茶を飲みながら、話し合い、聞きあっています。声が聞こえる方、聞こえない方、体験者の身近にいらっしゃる方、支援者の方、多くの方の参加をお待ちしています。

日時 平成28年11月5日(土) 午後2時～午後4時

場所 夢来 (NPO法人多摩草むらの会 就労継続支援B型事業所)
(八王子市別所1-3-18 ラソネット201・202)
(京王線 京王堀之内駅下車 徒歩5分)

参加費 無料 *どなたでも自由に参加できます。

申込み 不要 *直接、会場にお越しください。

問合せ先 <電話> 042-682-2595
<FAX> 042-682-2018
<担当> NPO法人多摩草むらの会家族会 広報担当 杉浦

NPO法人多摩草むらの会 就労継続支援B型事業所「夢来」案内図

